

平成 24 年度 東京湾沿岸地域における地震・津波防災対策の現状調査 実施概要

1. 主催 : 特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構(CDR)

2. 実施日時 : 2012 年 (平成 24 年) 12 月 18 日 (火) ~20 日 (木) (2泊3日)

3. 調査実施場所

千葉県 (浦安地区 (液状化被害)、市原市 (コンビナート被害)、旭市 (津波被害)) ~ 神奈川県 (茅ヶ崎・江ノ島・鎌倉海岸周辺)

4. 現地調査の目的と概要

2011.3.11 東日本大震災において、東京湾沿岸部でも地震とそれに伴う液状化、さらには津波によって大きな被害が発生し、首都機能が一部麻痺した。さらに、現在、国で検討されている南海トラフ巨大地震でもこれまでの想定以上の津波被害を受けると想定されている。また、直下型地震においても甚大な被害が想定されており、我が国の首都機能が再び麻痺しかねないと危惧されている。こうした状況をうけて、沿岸都県では海溝型地震と首都直下地震に対する被害想定ならびに対策検討が進められている。

そこで、本調査は、こうした首都圏・都市部における地震津波対策の現状を調査し、関西圏の都市部、さらには地方都市部の地震津波対策検討に資するものである。

本調査では、首都圏における巨大地震及び津波対策の検討が進められている千葉県と神奈川県、千葉縣市原市と旭市に対して、以下の点についてヒアリング調査を実施する。さらに、東日本大震災によって大きな液状化被害を受けた千葉県浦安地区と津波被害を受けた千葉県旭市飯岡漁港周辺地域を視察し、液状化被害と津波被害の痕跡を調査する。また、南海トラフ巨大地震に伴う津波の被害を受けると予想される鎌倉・江ノ島地区海岸に対しても視察し、現状を把握する。

(千葉県殿及び神奈川県殿からの説明概要 (一部内容が変更されることもあります))

- ・ 巨大地震と津波 (首都直下型地震や南海トラフ等の海溝型地震) に関する防災対策の取り組みについて (現行の被害想定と対策の概要)
 - ・ 東日本大震災における液状化被害や津波による被害状況と復旧状況、教訓を踏まえた対策 (計画と既に着手されている対策事業の概要)
 - ・ 震災時の県の災害対策本部の対応状況と問題点、それを受けての改善策
- ※ 神奈川県…衆議院選挙の影響により、県議会が延長され、危機管理部担当者が議会対応にあたらなければならない場合があります。その場合は、ヒアリングが中止となり、県防災センター等の施設視察のみとなる場合もありますので、予めご了承ください。

(千葉縣市原市殿からの説明概要)

- ・ 東日本大震災におけるコンビナート被害の概要 (石油タンクの爆発)

(千葉県旭市殿からの説明概要)

- ・ 東日本大震災における津波被害と液状化被害の概要

5. 協力機関 :

- ・ 千葉県 (防災危機管理部)
- ・ 市原市 (千葉県) (総務部防災課)
- ・ 旭市 (千葉県) (総務課地域安全班)
- ・ 神奈川県 (安全防災局危機管理部)

6. 実施行程

●12月18日（火）

- 13:00頃 千葉県庁集合
- 13:10～15:00 千葉県庁訪問（県の地震津波対策の現状ヒアリング）
- 16:00～17:00 東日本大震災における液状化痕跡調査（千葉県浦安地区）
- 18:00 千葉市内（泊）

●12月19日（水）

- 8:15 千葉市内ホテル出発
- 9:00～10:30 市原市訪問（東日本大震災におけるコンビナート被害について（ヒアリング））
- 13:00～14:30 旭市訪問（東日本大震災における液状化・津波被害について（ヒアリング））
- 16:30～17:00 海ほたる（東京湾沿岸域を展望台から視察）
- 18:00 横浜市内（泊）

●12月20日（木）

- 9:00 横浜市内ホテル出発
- 9:30～11:00 神奈川県庁訪問（県の地震津波対策の現状ヒアリング）
- 13:00～15:00 現地調査（鎌倉・江ノ島地区海岸、鎌倉大仏（津波痕跡調査））
- 16:30頃 羽田空港解散
- 17:15頃 JR品川駅解散

7. 参加者：40名程度

特定非営利活動法人大規模災害研究機構会員および参加希望者

（構成）大学、研究機関、国・自治体防災担当者、ライフライン企業（電力、ガス、通信、鉄道）、建設会社（ゼネコン、マリコン）、建設コンサルタント、メーカー（橋梁、水門、機械）、その他（一般希望者、大学院生、大学生）

8. 予定宿泊ホテル

（12/18）千葉ワシントンホテル

〒260-0015 千葉市中央区富士見 1-13-1 TEL 043-222-4511

（12/19）横浜伊勢佐木町ワシントンホテル

〒231-0033 横浜市中区長者町 5-53 TEL045-243-7111

9. 事務局

特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（CDR）事務局

〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20(株)ニュージェック気付

担当：技術開発グループ 吉田（高木）

（TEL）06-6374-4420（不通の場合は、（高木）06-6374-4814）

（FAX）06-6374-5108

E-mail（担当者直通）：yoshidakz@newjec.co.jp

E-mail（事務局）：cdr@newjec.co.jp

<http://www.e-tsunami.com/>